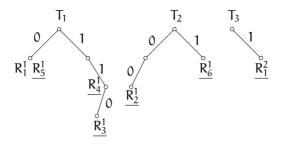
集合族(Simple Search での T_i の辿り方の場合分け)



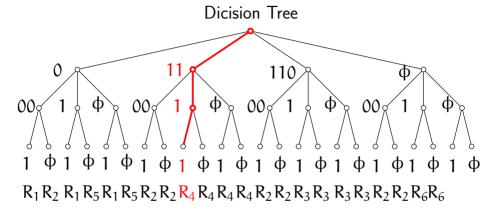
$$S_{1} = \{\{R_{1}^{1}, \underline{R_{5}^{1}}\}, \{\underline{R_{4}^{1}}\}, \{\underline{R_{3}^{1}}, \underline{R_{4}^{1}}\}, \varphi\}$$

$$S_{2} = \{\{\underline{R_{2}^{1}}\}, \{\underline{R_{6}^{1}}\}, \varphi\}$$

$$S_{3} = \{\{R_{1}^{2}\}, \varphi\}$$

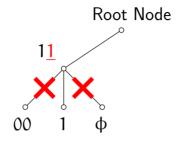
集合族の直積 $|S_1| imes |S_2| imes |S_3|$ を取り、対応するルールを付与連の合致の組み合わせを全て列挙

決定木によりパケット 111 を探索



Run-Based Trie を用いて決定木を辿る. 最優先ルールは R_4 しかし,不要なパス,ノードが大量発生 ightarrow 決定木の枝刈りが必要

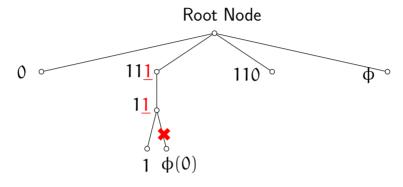
各集合のビット列のラベルを参照



11 のノードは、次のトライを 1 と辿ることを意味する.

- ▶ 下位のトライを 00 と辿ることはない.
- ▶ 下位の集合族に 1 があるので、下位のトライを 1 と辿り、 連を獲得しない (ф) ということはない。

集合族 S_k 内の集合 S_k^l と S_k^m のラベルを比較



11 の高さに 110 がある ightarrow 11 の子孫に、110 に対応するノードは不要